



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙ほか. 日本外科宝函 1970, 39(1-2)

ISSUE DATE:

1970-03-15

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/207875>

RIGHT:

ARCHIV
Für
Japanische Chirurgie

Bd. 39 Nr. 1 MAR. 15, 1970

第 39 卷 第 1 号

昭和45年3月15日発行

CHIRURGISCHE UNIVERSITAETSKLINIK
KYOTO JAPAN

(Arch. Jap. Chir.)

京都大学医学部外科整形外科学教室内

(日. 外. 宝)

日本外科宝函編集室

日本外科宝函第39巻第1・2号合併号の発行の際、

表紙に第1号と致しましたが、第39巻第1・2号合

併号の誤りですので訂正致します

昭和四十五年七月一日

日本外科宝函編集室

京都大学医学部

外科学整形外科学教室内

電話 八二一 内線 五七三四

第 38 卷 総 目 次

話 題

心臓移植是非論争を顧みる	武 内 敦 郎	(1)
頸 部 症 候 群	景 山 直 樹	(225)
脊 柱 側 彎 症	小野村 敏 信	(347)
外科系医学教育問題に関連して	香 川 輝 正	(541)
わが国の麻酔, 過去と現在そして将来	兵 頭 正 義	(665)
骨折の第一期癒合	伊 藤 鉄 夫	(775)

原 著

高血圧性脳出血に於ける線状体動脈群の脳血管所見について	金 谷 春 之・他	(3)
Glioblastoma の電子顕微鏡的観察	楠 徳 郎	(12)
日本人末梢神経の Funicular Pattern	田 村 清	(35)
再 生 肝 の 神 経	安 井 完 二	(59)
急性膵炎の病因及び病態生理	畑 尾 正 彦	(76)
胆石, 就中コレステロール系結石の成因に就ての基礎的並びに臨床的研究(Ⅲ)	日 笠 頼 則・他	(107)
同種大動脈弁移植の実験的研究とその臨床応用および螢光抗体法による		
犬および人大動脈弁の抗原性に関する研究	森 渥 視	(125)
冷却により誘起される L 株細胞の同調分裂に関する研究	真 鍋 撰	(155)
Mitomycin C による実験的肝癌の治療に関する研究	加 戸 弘 二	(171)
乳児低体温麻酔下開心根治術の臨床的検討	岡 本 好 史	(188)
低温処置にて誘起される HeLa 細胞同調分裂	安 沢 良 一	(208)
組織化学的螢光法によるラット及び猫の脳血管の交感神経支配に関する研究	梶 川 博	(227)
腹部血管のアドレナリン作動性神経の分布に関する研究	毛利喜久男, 他	(236)
実験的神経膠腫の前癌期に出現するウイルス様粒子の再検討	河 村 悌 夫	(249)
部分的虚血による家兎腓骨神経麻痺の研究	池 田 清	(270)
胆石症における胆嚢病変の臨床的ならびに病理組織学的研究	亀 森 英 明	(278)
関節疾患の関節液中トリプトファン代謝について	土 沢 正 雄	(302)
脳 血 管 攣 縮	芋 坂 邦 彦	(349)
大同種移植腎に於ける拒絶反応発現時の皮質内血流動態の経時的観察	大 西 浩 人	(372)
食道再建用有茎胃管への迷走神経縫合追加の効果	西 嶋 義 信	(394)
脳室出血に関する実験的研究	田 中 千 凱	(424)
Tungstic Acid Gel 焦点よりの発作放電の伝播	加 古 誠	(445)
血管壁 tissue activator の線溶系に及ぼす影響	蝦 名 一 夫	(457)
外傷時における Radioisotope 筋クリアランスの研究	溝 口 藤 雄	(482)
外科的立場からみた食道リンパ系に関する実験的研究	白 羽 誠	(543)
ハムスターに於けるコレステロール系結石の実験的作成とその肝臓及び胆嚢の		
組織学的研究に就いて	東 郷 実	(565)
犬の骨格筋神経終末再発生時における筋電図学的及び組織学的研究	宮 崎 和 躬	(581)
脳腫瘍における Fibrinogen の役割りに関する免疫組織学的研究	鍋 島 祥 男	(597)
脳局所電気 Impedance の研究		
一基礎の実験並びに定位脳手術及び深在性脳腫瘍破壊への応用—	島 袋 春 弘	(612)

ネコの中脳被蓋一側破壊による痙攣性斜頸様姿勢と眼症状の研究 —特に破壊部位と異常姿勢の相関に関する研究—	島袋春弘, 他	(626)
静脈内注入同種脾細胞の臓器内分布	高見武夫	(633)
胸腺における吉田肉腫の増殖について	宮脇英利, 他	(667)
脳浮腫に対する薬剤効果の数量的検索	松岡俊彦	(672)
脳室内薬物注入時の脳室壁並びに脳室脈絡叢の形態学的研究	松沢偕広	(696)
外傷性頸部症候群患者にみられる Finger Tremor (手のふるえ) についての生理学的考察	越野兼太郎, 他	(732)
胃冷凍法に関する実験的研究	相澤龍	(739)
胃癌, 胃潰瘍及び実験的腫瘍組織のPlasminogen Activator及びTrypsin Inhibitor の変動に関する研究	土屋俊文	(760)
食道再建用有茎および完全遊離移植胃腸管の運動機能に対する 体液性支配因子について	行森清治	(777)
Pulsatile Echoencephalography に関する基礎的・臨床的研究	榎木良友	(796)
ネコ中枢神経系電気活動に及ぼすエーテルの影響	三谷仁	(825)
臨 床		
腰薦或は上腰交感神経節状索切除術の適応症	大沢達	(316)
外傷後頭痛に対する血管拡張療法の奏効機転について	坂田一記, 他	(323)
椎骨動脈写における後下小脳動脈の一計測法	田中千凱, 他	(331)
後天性僧帽弁弁膜症の外科 (第1報) 遠隔成績を中心として	鯉江久昭, 他	(638)
後天性僧帽弁弁膜症の外科 (第2報) 再手術例の検討	鯉江久昭, 他	(646)
進行期乳癌及び再発乳癌に対する Testosterone propionate と Dromostanolone propionate の治療比較	天晶武夫, 他	(652)
乳癌拡大根治手術に関する臨床的研究	原田勇	(777)
胃切除後の消化吸収機能の変化	島津栄一, 他	(788)
外科的感染症に対する Cephalexin (Lilly) の臨床効果	石井良治, 他	(795)
Gelofusine による血液稀釈体外循環の経験	伴敏彦, 他	(834)
胃癌手術後の予後に対する病悩期間の意義について	宮脇英利, 他	(840)
症 例		
ブラウン吻合部に発生した腸重積症の1治験例	高見武夫, 他	(220)
Chilaiditi 症候群を合併せる Melanosis Coli の1例	加藤正夫, 他	(336)
直腸平滑筋肉腫の1例	吉川治	(342)
笑い発作を伴ない第三脳室底に Cystic Mass を認めた青春早発症 (Pubertas Praecox) の症例	森和夫	(800)
Ebstein's Anomaly に対する人工弁移植術の経験	都志見久令男, 他	(805)
集 談 会		
1968年度京都大学医学部脳神経外科集談会		(498)
第50回岐阜外科集談会		(658)
第51回岐阜外科集談会		(661)

第 38 卷 索引

人 名 索 引

A

阿部 弘毅	646
相沢 龍	739
赤木 功人	517
天晶 武夫	652
安藤 協三	512
安藤 充晴	336, 788
青柳 実	534
青山 喬	667
有馬 敬	662

B

馬場 逸英	336, 658, 813
伴 敏彦	834

C

千原 卓也	840
中条 武	331, 660, 663, 815

E

蝦名 一夫	457
榎本 耕治	653

F

藤原 元始	236
深田 斎迪	220, 501
福光 太郎	502, 505

H

蜂須賀喜多男	813, 814
半田 譲二	526, 527
原 節雄	660
原田 勇	777
端 和夫	519
畑尾 正彦	76
林 淳治	788, 815
林 慶一	814
東 健一郎	530
日笠 頼則	107, 638, 646, 805, 834

平松 隼夫	813, 814
平山 昭彦	534
堀江 寛	3
星野 睦夫	660, 661, 812
兵頭 正義	665

I

池田 清	270
池田 正尚	236
今枝 孟義	659, 660, 813, 814
今井 昭和	518
今村 健	663, 659, 815
稻垣 英知	336, 788
井上 律子	659, 661, 813
石引 久弥	795
石井 良治	795
石島 裕	523
石川 覚也	813, 814
石川 進	529
伊藤 隆夫	663, 815
伊藤 鉄夫	775
岩田 吉一	517

K

香川 輝正	541
景山 直樹	225, 508, 732
梶川 博	227
亀森 英明	278
金谷 春之	3
檜木 良友	496
加古 誠	445
加戸 弘二	171
加藤 康夫	659, 661, 813
加藤 正夫	336
河合 寿一	662
河村 悌夫	249
河村 義博	659
河村 ゆか子	514
河野 守正	508, 732
嘉屋 和夫	336, 788

木村 完	658, 662, 814
木原 靖朗	533
鯉江 久昭	638, 646
小西 裕	638
小島 正嗣	517
小林 君美	659, 661, 813
小山 素磨	498
越野兼太郎	508, 732
窪田 惺	508, 732
国枝 武俊	859, 814
栗本 匡久	508, 732
黒田 勲	662, 663
黒田 良三	659
楠 徳郎	12

M

牧田 泰正	533
真鍋 摂	155
丸林 徹	528
丸山 泉	107
松田 晋	107
松田 昌之	528
松井 英介	812
松井 順吾	812
松村 浩	533
松本 守海	659, 661, 813
松永 守雄	534
松波 英一	663
松島 正之	512
松下 捷彦	814
松沢 偕広	696
松岡 俊彦	331, 659, 672
松浦 昭吉	815
三木 成仁	646
皆川 規雄	653
三尾 六蔵	323, 660, 662, 812
三沢 恵一	662
三谷 哲美	528
三谷 仁	825
宮脇 英利	667, 840
宮崎 和躬	581
宮崎 道夫	653
溝口 藤雄	482
水野 博行	514

水谷 正信	659
森 渥視	125, 646
森 和夫	537, 626, 800
森 惟明	502, 505
森 直之	813, 814
毛利喜久男	236
守安 久	519
村瀬 恭一	788, 813
村瀬 充也	813, 814
村瀬 佳辰	331
村岡 隆介	107
室家 大久	107
無量林 堯	236

N

鍋島 祥男	597
永井 淳	635
永井 庸元	514
長瀬 正夫	107
中島 孝之	508, 732
中村 昂	498
難波 晃	498
名和 正	323
西嶋 義信	394
西村 周郎	521, 538

O

小穴 勝磨	3
小川 隆	815
小野勢津男	3
小野村敏信	347
大熊 晟夫	331, 659
大串 直太	239
大前 勝正	659
大西 浩人	372
大沢 達	316
大萱 志郎	795
太田 吾朗	521, 658
岡 宏	512
岡田 昭紀	815
岡本 好史	188
奥 孝行	658, 662, 814, 815
宇坂 邦彦	349
尾関 信彦	813

R

頼 正夫..... 518

S

斉田 孝彦..... 519

坂井 昇..... 323

坂田 一記..... 323, 331, 535

佐伯 守洋..... 795

佐治 董豊..... 331

笹部 哲哉..... 517

仙田 宏平..... 659, 660, 813, 814

瀬田喜一郎..... 498

柴山 磨樹..... 812

島袋 春弘..... 612, 626

島田 脩..... 659, 662, 815

嶋田 貞博..... 653

島津 栄一..... 336, 788

清水 幸夫..... 518

清水 敏..... 510

清水 保夫..... 663

清水 慶彦..... 659, 661, 813

下川 邦泰..... 658

下野 達宏..... 815

塩田 隆三..... 107

白羽 誠..... 543

杉谷 章..... 638, 646

杉山 公二..... 814

須原 邦和..... 662, 663, 815

鷲見 靖彦..... 660, 662

鈴木 晴男..... 323

鈴木 貞夫..... 812

鈴木 剛..... 815

鈴木 陽一..... 512

T

高見 武夫..... 220

高橋 親彦..... 659

高橋 勝..... 499

高津 良夫..... 658, 661

武内 敦郎..... 1

田村 清..... 35

田本 泉司..... 813, 814

田中 衛..... 508, 732

田中 千凱..... 323, 331, 424, 660

田中 豊治..... 795

田隅 正弘..... 519

谷 栄一..... 530

谷村 弘..... 107

立道 清..... 638, 646

龍田 憲和..... 805, 834

戸部 隆吉..... 107

東郷 実..... 107, 565

徳田 稔..... 662

土屋 俊文..... 760

土沢 正雄..... 302

辻 靖弘..... 508, 732

恒川 謙吾..... 236

都志見久令男..... 638, 646, 805

U

上野孝四郎..... 840

上野日出男..... 499, 519

W

和田 英一..... 663

和賀 志郎..... 514

渡辺 徹..... 499

渡辺 裕..... 336, 660, 663, 788

Y

山口 茂..... 336, 660, 788

山田 藤吉..... 331

山本 郁男..... 662

山本 邦男..... 663

山本国太郎..... 236

山本 真史..... 660, 661, 812

山本 豊城..... 512

山崎 駿..... 502, 505

山下 純宏..... 502, 505

安江 幸洋..... 662, 815

安井 完二..... 59

安永 政輝..... 661, 663

安沢 良一..... 208

余 昌英..... 638

吉川 治..... 342

吉本 一三..... 533

吉永 道生..... 107

吉田 敏生..... 336, 788

吉田 康成..... 502, 505

吉田 耕造..... 523

行森 清治..... 777

物 件 索 引

A

アドレナリン作動性神経…………… 236

B

ブラウン吻合部…………… 220

C

Chilaiditi 症候群…………… 336

腸重積症…………… 220

直腸滑平筋肉腫…………… 342

中枢被蓋…………… 626

D

大動脈弁の抗原性…………… 125

第三脳室底…………… 800

同調分裂…………… 155

同種大動脈弁移植…………… 125

同種脾細胞…………… 633

G

外傷後頭痛…………… 323

外傷性頸部症候群…………… 732

外科的感染症…………… 796

H

HeLa 細胞同調分裂…………… 208

腓骨神経麻痺…………… 270

I

胃 癌…………… 760

胃癌手術…………… 840

胃潰瘍…………… 760

胃冷凍法…………… 739

胃切除…………… 778

J

実験的肝癌…………… 171

実験的神経膠腫…………… 249

人工弁移植術…………… 805

上腰交感神経節状索切除術…………… 316

K

開心根治術…………… 188

頸部症候群…………… 225

螢光抗体法…………… 125

痙攣性斜頸様姿勢…………… 626

血液稀釈体外循環…………… 834

血管拡張療法…………… 323

筋クリアランス…………… 482

後下小脳動脈…………… 331

高血圧性脳出血…………… 3

後天性僧帽弁弁膜症…………… 638, 646

骨 折…………… 775

骨格筋神経終末…………… 581

コレステロール系結石…………… 107, 565

胸 腺…………… 667

拒絶反応…………… 372

急性肺炎…………… 76

L

L 株細胞…………… 155

M

Melanosis Coli …………… 336

迷走神経縫合…………… 394

Mitomycin C…………… 171

N

脳 浮 腫…………… 672

脳血管攣縮…………… 349

脳血管の交感神経支配…………… 227

脳局所電気…………… 612

脳 室 壁…………… 696

脳室出血…………… 424

脳脈絡叢…………… 696

脳 腫 瘍…………… 597

乳癌拡大根治手術…………… 777

S

再 生 肝…………… 59

再発乳癌…………… 652

青春早発症…………… 88

脊柱側彎症…………… 347

線状体動脈..... 3

線 溶 系..... 457

組織化学的螢光法..... 227

心臓移植..... 1

進行期乳癌..... 652

食道リンパ系..... 543

T

胆 石..... 107

胆 石 症..... 278

定位脳手術..... 612

椎骨動脈写..... 331

トリプトファン代謝..... 302

Tungstic Acid Gel 焦点..... 445

W

笑い発作..... 800

Y

吉田肉腫..... 667

CONTENS OF VOLUME 38

On the Controversy About Transplantation of Human Heart.....	ATSURO TAKEUCHI	(1)
Lenticulo-Striate Arteries in Hypertensive Intracerebral Hemorrhage as Demonstrated by Angiography.....	HARUYUKI KANAYA, et al.	(3)
Electron Microscopic Observations on Glioblastoma.....	TOKURO KUSUNOKI	(12)
The Funicular Patteren of Japanese Peripheral Nerves	KIYOSHI TAMURA	(35)
Experimental Studies on Nerves in Regenerated Liver.....	KANJI YASUI	(59)
On Etiology and Pathophysiology of Acute Pancreatitis With Special Reference to Participation of Phospholipase A.....	MASAHIKO HATAO	(76)
Initiating Factors of Gallstones, Especially Cholesterol Stones (III)	YORINORI HIKASA, et al,	(107)
Experimental and Clinical Homotransplantation of the Aortic Valve ; Antigenicity of Canine and Human Aortic Valves Demonstrated by Fluorescent Antibody Techniques.....	ATSUMI MORI	(125)
A Study on Chemotherapy of Experimental Liver Cancer with Mito- mycin C : Comparison between the Effect of Intra-arterial and Intra-portal Injection.....	HIROJI KATO	(171)
Clinical Studies for Open Heart Sugery in Infants with Profund Hypothermia	YOSHIFUMI OKAMOTO	(188)
Paritital Synchronous Division of HeLa Cells Induced by Low Tem- perature.....	RYOICHI YASUZAWA	(208)
A Case of Jejunal Intussusception into the Braun's Anastomosis.....	TAKEO TAKAMI, et al.	(220)
Cervical Syndrome	NAOKI KAGEYAMA	(225)
Mode of the Sympathetic Innervation of the Cerebral Vessels Demonstrated by the Fluorescent Histochemical Technique in Rats and Cats.....	HIROSHI KAJIKAWA	(227)
Histochemical Demonstration of Adrenergic Fibers in the Smooth Muscle Layer of Media of Arteries Supplying Abdominal Organs	KIKUO MOHRI, et al.	(236)
Reexamination of Virus-like Particles in Precancerous Lesions of Experimental Gliomas.....	YASUO KAWAMURA	(249)
Experimental Segmental Ischemia of Peroneal Nerve of Rabbits.....	KIYOSHI IKEDA	(270)
Clinicopathologic Studies on the Surgically Resected Gallbladder of the Patients with Biliary Lithiasis.....	HIDEAKI KAMEMORI	(278)
Tryptophan Metabolism in the Synovial Fluid in Joint Diseases.....	MASAO TSUCHIZAWA	(302)
Indication for the Lumbosacral or Upper Lumbar Sympatico- Ganglionectomy.....	TOHORU OHSAWA	(316)
On the Mechanism of Vasodilatation Therapy for Posttraumatic Headache.....	KAZUKI SAKATA, et al.	(323)
A Measurement of the Posterior Inferior Cerebellar Artery in Vertebral Angiogram.....	SENGAI TANAKA, et al.	(331)
A Case Report of Melanosis Coli with Chilaiditis Syndrome.....	MASAO KATO, et al.	(336)
A Case of Leiomyosarcoma of the Rectum.....	OSAMU YOSHIKAWA	(342)
Recent Problems on Scoliosis.....	TOSHINOBU ONOMURA	(347)
Experimental Studies on Cerebrovascular Spasm in Cats.....	KUNIHICO OSAKA	(349)
Serial Measurement of the Cortical Blood Flow in the Canine Renal Allografts During the Rejection Crisis.....	HIROTO OHNISHI	(372)
Effects of Additional Vagal Anastomosis on the Functions of the Kischner-Nakayama Type of Gastric Tube for Esop- hageal Reconstruction (A Physiological Study).....	YOSHINOBU NISHIJIMA	(394)
Experimental Studies on Intraventricular Hemorrhage.....	SENGAI TANAKA	(424)

Spread of Paroxysmal Discharge from Tungstic Acid Gel Focus.....	MAKOTO KAKO	(445)
Effect of the Tissue Activator of Vascular Walls on Fibrinolytic System in Dogs.....	KAZUO EBINA	(457)
Experimental Study on Radioactive Mescular Clearance in Injuries of Central Nerve and Vessels.....	FUJIO MIZOGUCHI	(482)
Some Problems Concerning on the Education of Surgeons.....	TERUMASA KAGAWA	(541)
Experimental Studies on the Lymphatics of the Esophagus from the Surgical Point of View.....	SEI SHIRAHA	(543)
Cholesterol Gallstone Formation in Hamsters Correlated with Histological Findings in Livers and Gallbladders.....	MINORU TOGO	(565)
Electromyographic and Histological Studies on Regeneration of Motor Nerve Endings in Dogs.....	KAZUMI MIYAZAKI	(581)
The Fibrinogen-Fibrin System in Human Intracranial Tumor Tissues: An Immunohistological Study.....	SACHIO NABESHIMA	(597)
Electrical Impedance Method For Localizing Brain Structures.....	HARUHIRO SHIMABUKURO	(612)
The Role of the Mesencephalic Tegmentum upon Manifestation of the Spasmodic Torticollis-like Posture and Ocular Symptoms in Cats.....	HARUHIRO SHIMABUKURO	(626)
The Distribution of Intravenously Injected Homologous Spleen Cells.....	TAKEO TAKAMI	(633)
Surgery for Acquired Mitral Valve Disease (I) Long-Term Result.....	HISAAKI KOIE	(638)
Surgery for Acquired Mitral Valve Disease (II) Analysis of Reoperative Cases.....	HISAAKI KOIE	(646)
Comparison of Mastisol (2 α -Methylandrostan-17 β -ol propionate) and Testosterone Propionate in the Treatment of Advanced and Recurrent Cancer of the Breast.....	TAKEO AMAAKI	(652)
The Status of Anesthesia in Japan, Comment on its Past, Present and Future.....	MASAYOSHI HYODO	(665)
Growth of Yoshida Sarcoma in the Thymus.....	HIDETOSHI MIWAWAKI, et al.	(667)
Quantitative Evaluation of Drug Effects on Brain Edema.....	TOSHIHIKO MATSUOKA	(672)
A Morphological Study of the Ependyma and the Choroid Plexus Following Injection of Various Drugs into the Ventricles.....	TOMOHIRO MATSUZAWA	(696)
Physiological Study of Finger Tremor in Patients of Traumatic Cervical Syndrome.....	KENTARO KOSHINO, et al.	(732)
Experimental Studies with Gastric Freezing.....	RYU AIZAWA	(739)
A Study of Plasminogen Activator and Trypsin Inhibitor in Gastric Cancer, Ulcer and Experimental Tumor.....	TOSHIFUMI TSUCHIYA	(760)
Clinical Studies on Extended Radical Operation for Mammary Cancer.....	ISAMU HARADA	(777)
Absorption of Fat Following Gastric Resection.....	EIICHI SHIMAZU, et al.	(788)
Clinical Studies of Cephalixin (Lilly) in Surgical infections.....	RYOJI ISHII, et al.	(795)
Precocious Puberty with Fits of Laughter and with a Large Cystic Mass on the Floor of the Third Ventricle (Case Report).....	KAZUO MORI	(800)
An Experience of Successful Surgical Correction for Ebstein's Anomaly with Prosthetic Tricuspid Valve.....	KUREO TSUSHIMI, et al.	(805)
Die Primäre Frakturheilung.....	TETSUO ITO	(775)
Humoral Factors which Control the Motor-Function of Pedunculated and Free Transplanted Gastrointestinal Tubes for Esophageal Reconstruction.....	SEIJI YUKIMORI	(777)
Fundamental and Clinical Studies on Pulsatile Echoencephalography.....	YOSHITOMO KASHIKI	(796)
Effects of Ether Inhalation on the CNS Activities of Cats.....	HITOSHI MITANI	(825)
Erfahrungen mit Gelofusine einer modifizierten Gelatinlösung als Perfusat bei verstärkter Hämodilutionsperfusion.....	TOSHIHIKO BAN, et al.	(834)
Significance of Duration of Symptoms in the Prognosis of Gastric Carcinoma.....	HIDETOSHI MIYAWAKI, et al.	(840)

INDEX OF VOLUME 38

NAME

A

Abe Koki.....	646
Aisawa Ryu	739
Amaaki Takeo	652
Ando Mitsuharu	336, 778
Aoyama Takashi	667

B

Baba Eiitsu.....	336
Ban Toshihiko	834

C

Chihara Takuya.....	840
Chujo Takeshi	331

E

Ebina Kazuo	457
Enomoto Kohji	653

F

Fujiwara Motohatsu.....	236
Fukada Toshimichi	220

H

Harada Isamu.....	777
Hatao Masahiko.....	76
Hayashi Junji.....	788
Hikasa Yorinori	107, 638, 646, 805, 834
Horie Yutaka	3
Hyodo Masayoshi	665

I

Ikeda Kiyoshi.....	270
Ikeda Masanao	236
Inagaki Hidenori	336, 788
Ishibiki Hisaya	795
Ishii Ryoji	795
Ito Tetsuo	775

K

Kagawa Terumasa	541
Kageyama Naoki	225, 732
Kajikawa Hiroshi.....	227
Kamemori Hideaki	278
Kanaya Haruyuki.....	3
Kashiki Yoshitomo	496
Kako Makoto	445

Kato Hiroji.....	171
Kato Masao.....	336
Kawamura Yasuo.....	249
Kohno Morimasa	732
Kaya Kazuo.....	336, 788
Koie Hisaaki	638, 646
Konishi Yutaka.....	638
Koshino Kentaro.....	732
Kubota Satoru	732
Kurimoto Tadahisa.....	732
Kusunoki Tokuro	12

M

Manabe Sho.....	155
Maruyama Izumi	107
Matsuda Susumu	107
Matsuzawa Tomohiro.....	696
Matsuoka Toshihiko.....	331, 672
Miki Shigehito	646
Minagawa Norio	653
Mio Rokuzo	323
Mitani Hitoshi	825
Miyawaki Hidetoshi.....	667, 840
Miyazaki Kazumi	581
Miyazaki Michio	653
Mizoguchi Fujio	482
Mori Atsumi	125, 646
Mori Kazuo.....	626, 800
Mohri Kikuo	236
Murase Kyoichi.....	788
Murase Yoshitoki.....	331
Muraoka Ryusuke.....	107
Muroya Hirohisa	107
Muryobayashi Takashi	236

N

Nabeshima Sachio	597
Nagai Kiyoshi	653
Nagase Masao.....	107
Nakajima Takayuki.....	732
Nawa Tadashi	323
Nishijima Yoshinobu.....	394

O

Oana Katsumaro.....	3
Ono Setsuo.....	3
Onomura Toshinobu	347
Okuma Akio	331

Ohgushi Naohiro	236
Ohnishi Hiroto	372
Ohsawa Tohru	316
Osuga Shiro	795
Okamoto Yoshifumi	188
Osaka Kunihiko	349

S

Sakai Noboru	323
Sakata Kazuki	331, 323
Saheki Morihiro	795
Saji Shigetoyo	331
Shimabukuro Haruhiro	612, 626
Shimada Sadahiro	653
Shimazu Eiichi	336, 788
Shioda Ryuzo	107
Shiraha Sei	543
Sugitani Akira	638, 646
Suzuki Haruo	323

T

Takami Takeo	220
Takeuchi Atsuro	1
Tamura Kiyoshi	35
Tanaka Mamoru	732
Tanaka Sengai	323, 331, 424
Tanaka Toyoji	795
Tanimura Hiroshi	107

Tatemichi Kiyoshi	638, 646
Tatsuta Norikazu	805, 834
Tobe Takayoshi	107
Togo Minoru	107, 565
Tsuchiya Toshifumi	760
Tsuchizawa Masao	302
Tsuji Yasuhiro	732
Tsunekawa Kengo	236
Tsushimi Kureo	638, 646, 805

U

Ueno Koshiro	840
--------------------	-----

W

Watanabe Yutaka	336, 788
-----------------------	----------

Y

Yamaguchi Tsutomu	336, 788
Yamada Tokichi	331
Yamamoto Kunitaro	236
Yasui Kanji	59
Yasuzawa Ryoichi	208
Yo Shoei	638
Yoshikawa Osamu	342
Yoshinaga Michio	107
Yoshida Toshio	336, 788
Yukimori Seiji	777

INDEX OF VOLUME 38

A

abdominal organs.....	236
acquired mitral valve disease.....	646
acute pancreatitis.....	76
adrenergic fiber.....	236
aortic valve.....	125

B

biliary lithiasis.....	278
brain edema.....	672
Braun's anastomosis.....	220
breast.....	652

C

Cechalexin.....	795
cerebral vessel.....	227
cerebrovascular spasm.....	349
cervical syndrome.....	225
cholesterol gallstone.....	565
cholesterol stone.....	107
chemotherapy.....	171
Chilaiditi's syndrome.....	336
choroid plexus.....	696
coritcal blood flow.....	372

D

dromostanolone propionate.....	652
--------------------------------	-----

E

Ebstein's anomaly.....	805
echoencephalography.....	777
ependyma.....	696
esophageal reconstruction.....	777
esophageal reconstruction.....	394
ether.....	825
experimental glioma.....	249
experimental liver cancer.....	171
extended radical operation (mammary cancer).....	777

F

fibrinogen-fibrin system.....	597
fibrinolytic system.....	457
finger tremor.....	732
fit of laughter.....	800
fluorescent antibody technique.....	125
fluorescent histochemical technique.....	227

G

gallbladder.....	278, 565
gallstone.....	107
gastic cancer.....	760
gastric carcinoma.....	840
gastric freezing.....	739
gastric resection.....	788
gastrointestinal tube.....	777
Gelofusin.....	834
glioblastoma.....	12

H

Hämodilutionsperfusion.....	834
heart.....	1
HeLa cell.....	208
hemologous spleen cell.....	633
homotransplantation.....	125
humoral factor.....	777
hypertensive intracerebral hemorrhage.....	3
hypothermia.....	188

I

intracranial tumor.....	597
intraventricular hemorrhage.....	424

J

jejunal intussusception.....	220
joint disease.....	302

K

Kirschner-Nakayama Type of gastric tube.....	394
---	-----

L

leiomyosarcoma.....	342
lenticulo-striate artery.....	3
liver.....	59 565
lumbosacral sympatico-ganglionectomy.....	316
lymphatics of the esophagus.....	543

M

mammary cancer.....	777
melanosis coli.....	336
mesencephalic tegmentum.....	626
Mitomycin C.....	171
motor nerve ending.....	581

O

ocular symptom	626
open heart surgery	188

P

paroxysmal discharge	445
Perfusat	834
peripheral nerves	35
peroneal nerve	270
phospholipase A	76
plasminogen activator	760
posterior inferior cerebellar artery	331
posttraumatic headache	323
precocious puberty	800
primäre Frakturheilung	775
prosthetic tricuspid valve	805
pulsatile echoencephalography	796

R

radioactive muscular clearance	482
rejection crisis	372
renal allograft	372

S

scoliosis	347
segmental ischemia	270
spasmodic torticollis-like posture	626

spleen cell	633
smooth muscle layer	236
sympathetic innervation	227
synovial fluid	302

T

Testosterone propionate	652
third ventricle	800
thymus	667
tissue activator	457
traumatic cervical syndrome	732
tryptophan metabolism	302
trypsin inhibitor	760
tungstic acid gel	445

U

upper lumbar sympatico- ganglionectomy	316
---	-----

V

vagal anastomosis	394
vascular wall	457
vasodilation therapy	323
vertebral angiogram	331
virus-like particle	249

Y

Yoshida Sarcoma	667
-----------------------	-----

投稿規定 (昭. 40.9.1 改正)

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する (年間6冊). 状況により臨時増刊を発行する.
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する.
- 予約購読料は年額1,500円 (送料を含む) とし, 分売は1冊300円とする.
- 原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原稿には欧文表題・欧文抄録. 欧文原稿には和文表題及び和文抄録を添付されたい.
原著論文, 総説, 臨床, 400字詰40枚以内 (図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内 (図表共)
- 原稿が当編集室へ致達した日附を受付日とする.
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事. この際は「」不要.
- 数量の単位は下記の例による.
例, m, cm, mm, cc, kg, g, °C, μ ,
%, pH, ピリオド不要
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事.
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入されたい. 又, この他に欧和文とも 100 words以内の欧文抄録を添付されたい.
- 欧文中の人名にはアンダーラインに記入する事 (文献を除く).
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し, 直ちに凸版の製作が出来るようにして送附の事. また, その挿入位置を原稿に記入する事.
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, もしくは添付

し本文中には挿入箇所のみ指定する事.

○原稿は完全なものとして御送附願いたい. 校正の際における加筆補正は認めない.

○引用文献は篇末に集め, 次の例による.

Faris, T. D., Dickhans, A. J., Marchioro, T. L. and Starzl, T. E.: Radioisotope scanning in auxiliary liver transplantation. Surg. Gyn. Obst., **123** : 1261, 1966.

Wolf, S. and Wolf, H. G.: Human Gastric Function. London, Oxford University Press, 1943.

Sissons, H. A.: The growth of bone. In The Biochemistry and Physiology of Bone, edited by Borne G. H. New York Academic Press Inc., 1956.

所 安夫: 脳腫瘍. 東京, 医学書院, 昭34.

三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床. 最新医学6: 769, 昭26.

○掲載料は実費として1頁より5頁まで1頁につき1,700円, 5頁を越えるもの1頁につき2,300円とし, 図表写真直版等の費用は著者の実費負担とする. アート紙の使用, コロタイプ, 天然色図版の掲載等に関しても著者において実費を負担するものとする.

○執筆者において別刷希望の方は, 投稿と同時に希望数を附言されたい. 別刷は1頁5円を申し受ける.

○原稿は書留郵便で下記に送られたい.

○なお原稿は返却しない.

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編集室宛

電 (771) 8111 学内5734

昭和 年 月 日 印刷
昭和 年 月 日 発行

編集兼発行者

印刷者

印刷所

京都市左京区聖護院川原町

半 田 肇

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 秀 雄

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 印 刷 株 式 会 社

京都大学医学部外科整形外科学教室

日本外科宝函編集室

代表者 半 田 肇

(振替口座京都3691)

発行所

Inhaltverzeichnis

Total Gastrectomy and Vagus Nerve.....	KOICHI ISHIGAMI	(1)
Pathology of cardiac transplant.....	YUSUKE FUSE, et al.	(3)
Studies on Lymphocyte Reaction in Skin Allograft	KOSAKU IKEDA	(19)
1. Cellular Response in Regional Lymph Node in Skin Allograft and Its Alteration by 6-Mercaptopurine		
Sudies on Lymphocyte Reaction in Skin Allograft	KOSAKU IKEDA	(38)
2. Accelerated Rejection of Skin Allgraft by Transfer of Sensitized Lymph Node Cells		
Study on hydrodynamic pressure of lumbar intervertebral disc	HEIHACHIRO OKUSHIMA	(45)
Experimental Studies on Treatment of Injection Paralysis.....	SHIGEO UEDA	(58)
Clinical Analysis of the Operated Cases in the Surgical Department of the Maizuru City Hospital.....	MASASHI HAMAGAKI	(76)

Die MANUSKRIPTE sind ausschliesslich an Herrn *Prof. Dr. H. Handa*
Chirurgische Universitätsklinik, Kyoto, Japan, zu senden.

Für **Redaktion** verantwortlich : *Prof. Dr. H. Handa* in Kyoto.

ARCHIV
Für
Japanische Chirurgie

Bd. 39 Nr. 3 JULY. 15, 1970

第 39 卷 第 3 号

昭和45年7月1日発行

CHIRURGISCHE UNIVERSITAETSKLINIK
KYOTO JAPAN

(Arch. Jap. Chir.)

京都大学医学部外科整形外科学教室内

(日. 外. 宝)

日本外科宝函編集室

投稿規定 (昭. 40.9.1 改正)

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する (年間6冊). 状況により臨時増刊を発行する.
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する.
- 予約購読料は年額1,500円 (送料を含む) とし, 分売は1冊300円とする.
- 原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原稿には欧文表題・欧文抄録. 欧文原稿には和文表題及び和文抄録を添付されたい.
原著論文, 総説, 臨床, 400字詰40枚以内 (図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内 (図表共)
- 原稿が当編集室へ致達した日附を受付日とする.
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事. この際は「」不要.
- 数量の単位は下記の例による.
例, m, cm, mm, cc, kg, g, °C, μ, %, pH, ピリオド不要
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事.
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入されたい. 又, この他に欧和文とも 100 words以内の欧文抄録を添付されたい,
- 欧文中の人名にはアンダーラインに記入する事 (文献を除く).
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し, 直ちに凸版の製作が出来るようにして送附の事. また, その挿入位置を原稿に記入する事.
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, もしくは添付

し本文中には挿入箇所のみ指定する事.

- 原稿は完全なものとして御送附願いたい. 校正の際における加筆補正は認めない.
- 引用文献は篇末に集め, 次の例による.
Faris, T. D., Dickhans, A. J., Marchioro, T. L. and Starzl, T. E.: Radioisotope scanning in auxiliary liver transplantation. Surg. Gyn. Obst., 123 : 1261, 1966.
Wolf, S. and Wolf, H. G.: Human Gastric Function. London, Oxford University Press, 1943.
Sissons, H. A.: The growth of bone. In The Biochemistry and Physiology of Bone, edited by Borne G. H. New York Academic Press Inc., 1956.
- 所 安夫: 脳腫瘍. 東京, 医学書院, 昭34.
三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床. 最新医学6 : 769, 昭26.
- 掲載料は実費として1頁より5頁まで1頁につき1,700円, 5頁を越えるもの1頁につき2,300円とし, 図表写真直版等の費用は著者の実費負担とする. アート紙の使用, コロタイプ, 天然色図版の掲載等に関しても著者において実費を負担するものとする.
- 執筆者において別刷希望の方は, 投稿と同時に希望数を附言されたい. 別刷は1頁5円を申し受ける.
- 原稿は書留郵便で下記に送られたい.
- なお原稿は返却しない.

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編集室宛

電 (771) 8111 学内5734

昭和45年6月20日印刷
昭和45年7月1日発行

編集兼発行者

京都市左京区聖護院川原町

半田肇

印刷者

京都市下京区油小路松原上ル

松崎秀雄

印刷所

京都市下京区油小路松原上ル

松崎印刷株式会社

京都大学医学部外科整形外科学教室

発行所

日本外科宝函編集室

代表者 半田肇

(振替口座京都3691)

Inhaltverzeichnis

Pancreatoduodenectomy.....	RYOICHI TSUCHIYA	(95)
Experimental Study on Fluid Replacement in puppies : With Special Reference to Pulmonary Arterial and Central Venous Pressures.....	KAZUHIKO HIRONAKA	(97)
Experimental Studies on the Ex-vivo Liver Perfusion.....	EIICHI SHIMAZU	(104)
Study on the Strain of Intervertebral Discs	SHUNICHIRO ISHIGE	(137)
Hepatic Arterial Ligation Associated with Gastrectomy. Report of Six Cases with a Review of 36 Cases...	SHUNZO MAETANI, et al.	(147)
Recent advance in parenteral nutrition —Advantage of fat emulsion—	MASAKATSU YAMAMOTO	(165)
A Case of “So Called R-Early Esophageal Carcinoma”	MASAO KOBAYASHI, et al.	(181)

Die MANUSKRIPTE sind ausschliesslich an Herrn *Prof. Dr. H. Handa*
Chirurgische Universitätsklinik, Kyoto, Japan, zu senden.

Für **Redaktion** verantwortlich : *Prof. Dr. H. Handa* in Kyoto.

ARCHIV
Für
Japanische Chirurgie

Bd. 39 Nr. 4 OCT. 1, 1970

第 39 卷 第 4 号

昭和45年10月1日発行

CHIRURGISCHE UNIVERSITAETSKLINIK
KYOTO JAPAN

(Arch. Jap. Chir.)

京都大学医学部外科整形外科学教室内

(日. 外. 宝)

日本外科宝函編集室

投 稿 規 定 (昭. 40.9.1 改正)

- 本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する(年間6冊). 状況により臨時増刊を発行する.
- 本誌予約購読者の原稿を掲載する.
- 予約購読料は年額1,500円(送料を含む)とし, 分売は1冊300円とする.
- 原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原稿には欧文表題・欧文抄録. 欧文原稿には和文表題及び和文抄録を添付されたい.
原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内(図表共)
症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)
- 原稿が当編集室へ致達した日附を受付日とする.
- 原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事. この際は「」不要.
- 数量の単位は下記の例による.
例, m, cm, mm, cc, kg, g, °C, μ, %, pH, 等ピリオド不要
- 原稿は横書とし新かなづかいを用いる事.
- 欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入されたい. 又, この他に欧和文とも 100 words以内の欧文抄録を添付されたい.
- 欧文中の人名にはアンダーラインを記入する事(文献を除く).
- 挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し, 直ちに凸版の製作が出来るようにして送附の事. また, その挿入位置を原稿に記入する事.
- 図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, もしくは添付

し本文中には挿入箇所のみ指定する事.

- 原稿は完全なものとして御送附願いたい. 校正の際における加筆補正は認めない.
- 引用文献は篇末に集め, 次の例による.
Faris, T. D., Dickhans, A. J., Marchioro, T. L. and Starzl, T. E.: Radioisotope scanning in auxiliary liver transplantation. Surg. Gyn. Obst., 123 : 1261, 1966.
Wolf, S. and Wolf, H. G.: Human Gastric Function. London, Oxford University Press, 1943.
Sissons, H. A.: The growth of bone. In The Biochemistry and Physiology of Bone, edited by Bourne G. H. New York Academic Press Inc., 1956.
所 安夫: 脳腫瘍. 東京, 医学書院, 昭34.
三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床. 最新医学6 : 769, 昭26.
- 掲載料は実費として1頁より5頁まで1頁につき1,700円, 5頁を越えるもの1頁につき2,300円とし, 図表写真版等の費用は著者の実費負担とする. アート紙の使用, コロタイプ, 天然色図版の掲載等に関しても著者において実費を負担するものとする.
- 執筆者において別刷希望の方は, 投稿と同時に希望数を附言されたい. 別刷は1頁5円を申し受ける.
- 原稿は書留郵便で下記に送られたい.
- なお原稿は返却しない.

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編集室宛

電 (771) 8111 学内5734

昭和45年9月20日印刷

昭和45年10月1日発行

編集兼発行者

印刷者

印刷所

京都市左京区聖護院川原町

半田

肇

京都市下京区油小路松原上ル

松崎

雄

京都市下京区油小路松原上ル

松崎印刷株式会社

京都大学医学部外科整形外科学教室

日本外科宝函編集室

代表者

半田

肇

(振替口座京都3691)

発行所

Inhaltverzeichnis

Consi deration on the voluntary and involuntary

Control of the nervous system.....CHUJI KIMURA (193)

Adrenergic Innervation to The Stomach

In Rat-Fluorescence Histochemical Studies.....KIYOSHI OHSUMI (195)

Deformities of the Neural Arch in Spondylolysis.....MICHIO ARAI (217)

Erzeugung von Mißbildung im Gehirn durch Methyl-nitroso-harnstoff

und Äthyl-nitroso harnstoff an SD-JCL Ratten.....TSUNEMARO KOYAMA (233)

Experimental Studies on Circulation of Vertebral

Bodies by Radiation Clearance Method.....ATUSHI NAGAI (255)

Tactic, Technik und Ergednisse bei 4000 Operationen der

Gallenwege in 8 Jahren.....K. SPOHN, et al. (268)

Surgery of rheumatic combined valvular disease.....HISAAKI KOIE, et al. (278)

The "Os Odontoideum" Report of A Case.....MASAYUKI MATSUDA, et al. (286)

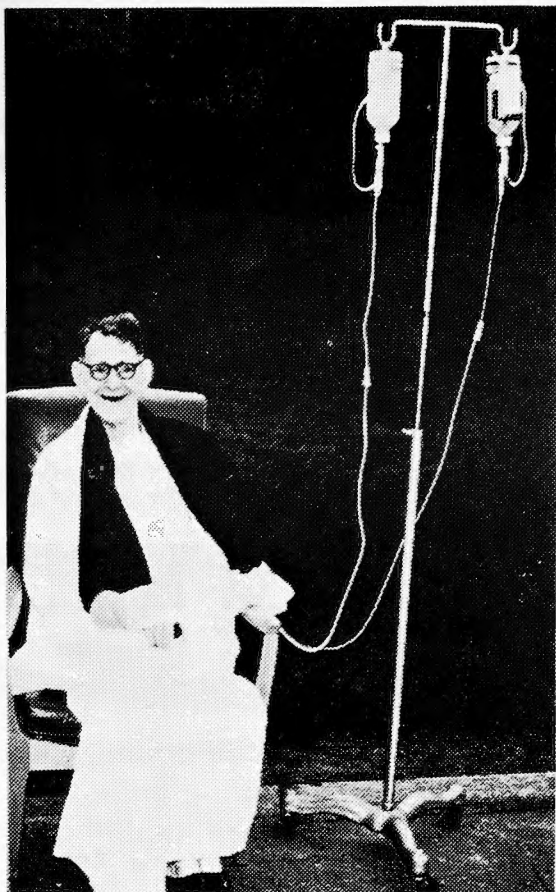
Die MANUSKRIPTE sind ausschliesslich an Herrn *Prof. Dr. H. Handa*
Chirurgische Universitätsklinik, Kyoto, Japan, zu senden.

Für **Redaktion** verantwortlich : *Prof. Dr. H. Handa* in Kyoto.

健 保 適 用

静注用脂肪乳剤

イントラリピッド10%



完全非経口栄養の症例・80歳、男子

患者は食道狭窄が原因で栄養失調症に陥り完全非経口栄養を受けている。

投与方法：Intralipid(20%) 1,000ml, Aminosol-Fructose 1,500ml, 10% Aminosol 500ml (カロリー合計 3,400カロリー・脂肪200g, 果糖 225g, アミノ窒素12.8g)を1日量とし、10日間を1クールとし、27クール(約10ヵ月)投与を続けた。

この間、体重は45.8kgから51.3kgに増加した。
(Dr. Peaston)

一重症・手術患者の体力、栄養維持のために
一 体蛋白の減耗を防ぐために

高カロリーの非経口注入＝完全非経口栄養へのアプローチ

組 成：(500ml/中)

精製大豆油	50 g
精製卵黄レシチン	6 g
注射用グリセリン	12.5g

カロリー：550 カロリー/500ml

薬価基準：500ml/1瓶 2,891円

■ 文献贈呈

■ 包装 500ml

非経口栄養を行なわねばならない状態では、カロリーの需要をみたすには脂肪乳剤を静脈内投与することが最も理想的であり、小容量で大量のカロリー投与が可能である。

また滲透圧が高くないから静脈は刺戟されない。したがって、それが注射される静脈に血栓性静脈炎を起すことがなく、表在性の小血管にでも注入できる。イントラリピッドは副作用がなく、臨床的にこの目的に合致した理想的な静注用脂肪乳剤である。



APOTEKSVARUCENTRALEN VITRUM

アポテクスバルセントラーレン・ヴィトルム
スウェーデン/ストックホルム



株式会社 ミドリ十字

大阪市城東区蒲生町3-1

製造発売元

技術提携先

諸種の疾患に伴なう疼痛
手術後疼痛・手術前処置
強化麻酔に強力な効果を示す

デドラン注

強力な内服鎮痛剤セデスの主成分に
クロルプロマジンに比べ……………

- 強力な鎮痛作用と
- 注射局所の刺激性の弱い
レボメプロマジンが配合されております

1管 2cc中

塩酸レボメプロマジン(ヒルナミン)……………	15mg
塩酸プロメタジン(ピレチア)……………	6mg
エチルヘキサビタール・アミノピリン	
分子化合物……………	80mg
アミノピリン……………	40mg

●適応症 ① 手術後疼痛

② 諸種の疾患に伴なう疼痛——例えば胆嚢炎、胆石症、腸癒着、腸狭窄、胃・十二指腸潰瘍、胃炎などの場合の鎮痛・鎮静

③ 手術前処置(前麻酔・基礎麻酔)、強化麻酔

●包装 2cc 10管, 50管 [健保適用]

シオノギ製薬

■多くの疾患に
すぐれた効果が
期待できる

経口用セファロスポリン系抗生物質

ケフレックス[®]
Keflex

一般名 セファレキシン

健保採用!



カプセル・錠(割線入り)・懸濁内服用・シロップ用細粒

Lilly イーライ・リリー社製品 シオノギ製薬